



自信・笑顔・希望の提供

真友ゼミ通信

2023年4月号

真友ゼミからのお知らせ

- ・志望校や進路選択、科目選択などは随時相談してください
- ・新学年の学習内容についての疑問点はすぐに質問して解決しましょう

【進路・受験コラム】新年度の心構え！（今月担当：六日町校 山口）

さあ、桜舞う季節となりました。
みなさんには、新年度の心構えについてお伝えしたいと思います。

○新高3生・高卒生

いよいよ受験生となります。

新高3生は夏までに「基礎」をしっかり身につけましょう。抜けている単語や文法の暗記し直し、英文をなんとなくではなく、正確に訳せること、数学の解法パターンを定着させることなど、これから応用発展問題を解いていく上で必要となる力を定着させましょう。現役生の正念場は受験直前の秋～冬の実力が急激に伸びていく時期です。初めは思うように点数が伸びなくても、後半から一気に追いついていくのが現役生の戦い方です。

高卒生は夏までに昨年までの弱点を徹底して見直しましょう。現役時にうまくいかなかった原因は、基礎の完成の遅れです。これを疎かにして無闇に実践問題ばかり取り組むのは時間の浪費になります。すでに一度は本番を経験しているからと言って、余裕をかますことはできません。失敗の原因を潰していき、今年こそ確実に合格を達成しましょう。

○新高2生

高校2年生は「中だるみ」と言われています。高校生活にも慣れ、部活動でも活躍する学年ですが、反面、学習内容や学習時間の確保も難しくなり、成績が伸び悩む時期とされています。

特に英語と数学は苦手とする生徒も多いため、不安な人は高校1年生の範囲からしっかり復習し、あとで困ることがないようにしましょう。

○新高1生

入学おめでとう！これから希望と期待に満ちた高校生活がスタートします。

ですが、本当に高校生活を良いものにするには、たゆまぬ努力が必要になります。何事も始まりが肝心です。高校最初のテストは中学校の振り返りのようなレベルなので決して難しくありません。しっかり準備をして好調なスタートを切りましょう！



ワンポイント学習方法 (今月担当:上越高田校 鈴木)



歴史科目はよく暗記教科と言われます。実際そういう側面は強いのですが、英単語のように conscience = 良心、intellect = 知性、tradition = 伝統…と、前後の繋がりがなしで暗記するのは歴史科目ではお勧めできません。

特に国公立大学の二次試験で歴史科目を使う人の場合、個々の事柄を丸暗記するだけでは不十分です。

選択問題や穴埋め問題は、人や出来事の名前を憶えていれば解けるので、こういう問題に限れば、確かに暗記一辺倒でも何とかできます。一方、国立大の二次試験によくある論述問題は「ただの暗記」では絶対に解けません！

ある地域で起こった出来事の前後関係の理解は当然として、それにとどまらずもっと広く、その周辺地域との関係まできちんと理解していないと、文章を書くことすらできません。

これを攻略するには、まず「教科書を見ながら書いてみる」こと！教科書の内容を要約する作業を通じて、通史理解の精度を上げることができます。その後模範解答を確認し、引用した箇所に過不足がないかをチェックし、それが出来たら今度は何も見ずに解く…これを繰り返すことで、論述問題にも対応できるようになります。



合格体験記 | 東京学芸大学-教育学部 合格 (2022年卒)

▼仙台青陵中等教育学校 卒業 Aさん (仙台校)



合格してほっとしていると同時に、自分が興味のある教育学について学べることがとても嬉しいです。

塾に入る前までは、部活を優先したり家でくつろぎすぎたりで勉強を継続させることができていませんでした。

入塾してからは頻繁に自習室を利用するようになり、勉強が継続してできるようになりました。問題演習を積み重ねるうちに解くスピードが上がり、いつの間にか力がついていくものなのだと実感しました。

自習室以外でも、わからない事があると常にLINEで質問ができるところはとても良かったです。加えて、夏の合宿や長期休みの講習は実践問題が豊富で、共通テスト対策にはとても役立ちました。おかげで当日緊張する事無く解答することができました。

先生から夏休み以降は共通テスト対策や二次試験対策となるからそれまでに基本事項を完成させておけと言われていたので、インプットとアウトプットを繰り返しました。私は高2の秋からの入会でしたが、もっと早い段階から受験勉強を始めておくと楽だったなと思いました。後輩のみなさんには受験勉強を早めに始めることをお勧めします。

先生方には、ちょっとしたことでも質問すると丁寧に回答していただきました。それで最後まで粘ることができたと思います。ありがとうございました。



真友ゼミ 各校舎のようす



【新潟校】

今年2月より新しい先生が入ってきました。佐藤先生です。新潟大学経済学部出身で、英語数学国語はもちろんのこと、世界史なども教えることができます。普段は中学生をメインに指導していますが、時々高校生の進路・各科目の勉強法についても詳しく理解できるように教えてくれます。ぜひ一度話して佐藤先生の指導を受けてみてくださいね。きっと、モヤモヤとしていた勉強の悩みが解決されますよ！



【三条校】

3月は高校生・中学生の嬉しい合格報告が多くありました。昨年の春に志望していた学校よりもレベルの高い学校に進学が決まった生徒もいます。また、直前の模試ではE判定でしたが合格を勝ち取った生徒も。結果は様々ではありますが、今までの努力の結果が出ていました。そして、次年度の受験生は今から受験に向けギアを上げてきています！来年の結果につながることでしょう。



【六日町校】

3月は入試も一段落し、束の間ですが教室も静かになりました。しかし、それでも春休み期間になると開校一番に登校してくれる生徒もいました。みなさん、学校から出た課題を一日でも早く終わらせて、春休みを満喫したかったようです。もちろん、1年間の総ざらいと新学年の準備も同時並行で！



【長岡校】

長岡校の受験生「今までにこれほど頑張って勉強したことはない」と口をそろえて言うほどに、みんな頑張りました。試験が近づくにつれ表情に厳しさが増していくのをご家族の皆様も感じておられたかと思います。共通テストで苦手科目に不安を残していた生徒は過去問含め20回分の問題を年末に集中的に取り組むことで見事第一志望合格を勝ち取りました。国立の後期にかけた生徒は試験の前々日に集団討論の練習を塾で行い、D判定からの逆転合格。頑張ること、あきらめないこと、すばらしい財産です！次代に続けます！



【上越高田校】

真友ゼミ上越高田校では塾内での企画として「英単語勉強会」というイベントを開催しました。参加している生徒も、真剣な眼差しで、英語学習の壁のひとつである英単語の攻略法に耳を傾けていました。英単語は、いわゆる「単純暗記」の最たるもの。これをマスターできれば他の暗記モノ、例えば古文単語や歴史の用語などにも応用ができますよ！



【仙台校】

仙台校には祀られているものが2つあります。1つは言わずもがな菅原道真公。教室の近くに天満宮があるので毎年お札を頂戴しております。もう一つはオクトパスくんという南三陸復興のシンボル。由来は「置くとパス」=置いておくと試験にパスできる(合格できる)というところからきております。震災から12年、CFCクーポンを使って仙台校で勉強していた生徒も無事に第1志望校に合格しました。仙台や東北の未来を担う子たちがまだまだ仙台校で頑張っています。そんな皆さんを応援し続けます。



スタッフから今月のひとこと



仙台校塾長:小笠原

進級、進学おめでとうございます。また新たに1年が始まります。昨年度まではコロナ禍ということもありいろいろ制限されてきたと思いますが、今年度は様々な行事も行われることと思います。こんなときこそ周りに流されることなく、自分の計画通りに事を進めていくことが大切です。

弾けるときは思いっきり弾け、勉強に集中するときは思いっきり勉強する。そんな充実した1年にしましょう



指導部 : 志賀

真友ゼミの運営会社である株式会社真友社の馬場寛取締役社長のインタビュー記事が新潟経済新聞に載りました。会社の理念や新潟に対する思いなどが語られておりますので、ぜひご一読ください。

(上) <https://www.niikei.jp/641433/>

(下) <https://www.niikei.jp/645642/>

クチコミ・感想募集中！(URLをタップ)

真友ゼミでは、塾ナビや Google MAP への**クチコミ**を募集しています！

忌憚のないご意見をお待ちしております！

いただいたクチコミは校舎運営の参考にさせていただきます。

また、スタッフの励みにもなりますのでぜひご協力をよろしくお願いいたします！

(紙面の方は「塾ナビ 真友ゼミ」または Google MAP で「真友ゼミ」とご検索ください)

◆塾ナビ (https://www.jyukunavi.jp/review/sms/input?juku_id=14139)

◆Google MAP (☆評価だけでも歓迎です！)

新潟校 (<https://g.page/shinyuzemi-niigata/review?rc>)

三条校 (<https://g.page/shinyuzemi-sanjyo/review?rc>)

六日町校 (<https://g.page/shinyuzemi-muikamati/review?rc>)

長岡校 (<https://g.page/shinyuzemi-nagaoka/review?rc>)

上越高田校 (<https://g.page/shinyuzemi-takada/review?rc>)

仙台校 (<https://g.page/shinyuzemi/review?rc>)



編集あとがき (仙台校 佐藤)

いよいよ新年度がスタートしました！学年やクラス、担任の先生などが変わり、新鮮な気持ちで新しい学校生活が始まる4月です。変わるのは環境だけではなく、学習内容も難度がステップアップしていきます。春はまだまだ易しい内容の授業が多いですが、夏に向けて内容が段々と濃くなっていきます。ですので、春に習った範囲で苦手な単元などがあれば、その都度復習をして苦手を残さずに夏を迎えたいところです。まずは最初の定期テストに向けて、新学年は良いスタートを切りましょう！

